

# 機 械

# 未来に駆ける

公共インフラを整え維持する

機械分野のプロフェッショナル

## 職種概要

上・下水道、工業用水道、ダム、学校及び庁舎など、県が管理する産業基盤や生活基盤となる施設に関わり、その施設機能を完全に維持するための業務などを行います。

## 主な勤務課所

本庁各課／管財課、河川課、設備課など  
地方機関／ダム総合事務所、広域水道事務所、下水道事務所など

## 私の全力疾走ポイント

常により良い提案ができるよう意識しながら業務を行っています。将来は新技術の提案・導入を行い県に貢献できるよう、現場経験を積み知見を広げていきたいです。

浄水場設備の維持管理、設備工事などを担当しています。浄水施設は24時間年中運転しており、止めることはできません。そのため点検・工事を行う際には近隣住民の生活に支障が出ないように、細心の注意を払います。また、施設の水質をいかに維持するかを慎重に検討して、施工に取り掛かる必要があります。自分の管理する設備で「安心して飲める水」を作り、県民の皆さんへ届ける緊張感のある仕事だけにやりがいもあります。これからも機械分野のプロとして、信頼して業務を任せいただけるよう、自己研鑽を重ねていきます。

大崎広域水道事務所 施設管理班  
いしも たまこと  
石母田 誠 /平成29年度採用

## 主な経歴

【前職】平成26年度～28年度 民間企業勤務  
【入庁後】平成29年度～ 仙台地方ダム総合事務所  
管理第一班  
令和2年度～ 現職

## ある1日のスケジュール

- 8:30 登庁 / メールチェック・スケジュール確認
- 8:45 打合せ  
水道施設運転管理者(民間企業)と水処理の状況や当日の点検作業内容を確認します。
- 10:00 工事・委託設計書作成
- 12:00 昼休み
- 13:00 施工現場の立会  
直接現場へ赴き、自分の目で進捗状況を確認します。
- 16:00 工事・委託の調整
- 17:15 退庁



Question

1

宮城県の機械職を選んだ理由は何ですか？

前職で得た機械の専門的知識を生かすことができ、大型設備のある公共インフラ関係の業務にも挑戦できる県職員に、大きな魅力を感じたからです。

Question

2

仕事で印象に残るエピソードは？

漏水が発生した時に職員総出で対応に当たり、どのようにすれば影響範囲を抑えることができるかを考え、無事に復旧できた際の達成感はひとしおです。

Question

3

宮城県職員を目指そうとしている方にメッセージをお願いします

機械職の仕事は上・下水道やダムといった、県民の皆さんの生活を支える重要な仕事に携わります。宮城県のために、あなたの知識・経験を生かしてみませんか。

(令和3年12月現在)

